



2025 年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第 8 戦 埼玉県川島町小見野クリテリウムラウンド 大会要項

ver.2025.11.13

主 催 日本学生自転車競技連盟 (一社) 埼玉県自転車競技連盟 / 主 管 (一社) 埼玉県自転車競技連盟
後 援 川島町 埼玉県 (公財) 埼玉県スポーツ協会 (公財) 日本自転車競技連盟
協 賛 井上ゴム工業株式会社 株式会社イノアックコーポレーション 株式会社日直商会 株式会社パールイズミ
株式会社オージーケーカブト (順不同)

日 時 2026年1月22日(木) 20:00よりチーム監督/代表者・チーム責任者Zoom会議
2026年1月25日(日) (以下予定は男子のみ)

受付・ゼッケン配布 11:30~12:00 / JA埼玉中央小見野(学連駐車場)にて

競技役員・立哨役員打合せ 11:00/ JA埼玉中央小見野(学連駐車場)にて

試走(予定) 12:30~12:50

競技開始時間 13:00 クラス 3 A (3.3km×4 周 = 13.2km)

13:30 クラス 3 B (3.3km×4 周 = 13.2km)

14:00 クラス 2 A (3.3km×5 周 = 16.5km)

14:35 クラス 2 B (3.3km×5 周 = 16.5km)

15:10 クラス 1 (3.3km×8 周 = 26.4km)

16:15 表彰式/ JA 埼玉中央小見野(駐車場)にて

注: エントリー状況等により距離/時間は変更となる場合がある。

女子は埼玉県自転車競技連盟「第 8 回川島町小見野クリテリウム大会」のカテゴリー女子と合同で行います。

受付時間・場所・競技内容等については(一社) 埼玉県自転車競技連盟のホームページをご確認ください。

<https://saitama-cf.com>

場 所 埼玉県川島町 小見野地区 周回コース 1 周 約 3.3 km (小雨決行、降雪中止)

大会主旨 本大会は、当該年度・日本学生自転車競技連盟(以下、「本連盟」という)に登録した学生選手によるクリテリウムの優勝者を決め、翌年度選手権ロード大会出場に必要な基礎要件を認定して学生自転車競技者の競技レベル向上に寄与すること、ならびに地元自転車競技者との交流親交をはかり、サイクリススポーツの発展に寄与する事を目的とする。

競技種目 クリテリウム クラス 3 13.2km (4 周) クラス 2 16.5 km (5 周) クラス 1 26.4 km (8 周)

なお、距離(周回数)については当日の試合の進捗状況により、変更する場合がありますのでご注意ください。

参加資格 1. 出場選手

- ・当該年度に有効な(公財)日本自転車競技連盟(以下、「JCF」という)登録競技者または、UCI加盟国内連盟の発行する競技者ライセンス所持者のうち、本連盟加盟校の登録選手であること。

- ・学連登録選手については、受講実績として有効な期間内の座学講習会、実地研修会、アンチドーピング講習会全てを事前(2024年1月1日以降エントリー提出日まで)に少なくともそれぞれ1回ずつ以上受講済であること。

2. 下記「参加申込手順」により、各カテゴリー40名前後(A・B組の場合は合計80名ほど)が参加できる。但し、申込者数が参加予定人数を超えた場合、人数制限を実施する。

3. チームスタッフ

- ・JCF又はUCI加盟国発行ライセンスを所持していること。

- ・ただしチーム監督/代表者は競技者ライセンスのみの保有者は務めることは許容されず、コーチ、チームアテンダント、審判のいずれかのライセンスを所持している必要がある。

- ・チーム監督/代表者及びチームスタッフは、別途コミュニケ等により発表する所定の座学講習会、アンチドーピング講習会を事前(2024年1月1日以降エントリー提出日まで)に少なくとも1回以上受講済であること。

- ・チームスタッフリストにより届け出たスタッフのみが器材ピット・大会本部に立ち入ることができる。

4. 緊急時搬送同行・送迎要員

- ・大会中に選手を医療機関等に搬送する必要がある場合、チームの責任において搬送すること。救急車を要請した場合、同乗者はチームの責任において選任すること。

- ・緊急時搬送同行・送迎要員は、必ずしも競技ライセンスを必要としない。また、チーム監督/代表者、コーチ等が兼任してもよいが、競技中であっても救護活動を優先すること。

- ・エントリー用紙に緊急時搬送同行・送迎要員としての氏名の登録を必須とする。

5. 供出役員

- ・本大会については受付完了者のチームごとの出場および予定人数により、役員を供出することを参加条件とする。

- ・供出役員はJCF又はUCI加盟国発行ライセンスを所持していること。(競技者ライセンスでも可)

- ・各チーム男女出場予定合計人数に応じて以下の通り供出すること。

エントリー4~6名の場合に1名,7名以上は2名

- ・1名の場合は審判ライセンス保持者とし、2名の場合少なくとも1人は審判ライセンス保持者とする。

- ・本大会のエントリー用紙に供出予定役員の氏名・ライセンス番号等の必要事項を記入すること。

- ・供出役員については昼食を支給する(但し、交通費・宿泊費及び日当の支給は行わない)。

6. 供出役員の変更

- ・エントリー用紙に記入した供出役員名を変更する場合は、大会開催3日前の22時まで(当連盟事務局宛て)に変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降の供出役員の変更は認めない。

- ・当日エントリー選手数が減少した場合でも、供出役員の人数は減らすことはできない。また、供出役員が当日の急な発熱等、体調不良により参加不可能な場合には代わりの者（同資格者）を出すこと。代わりの者（同資格者）を出せない場合は、実際に参加可能な供出役員数に対応する選手数に出走者数が限定される。もしくは該当する大学・チームに対して、1名の不足につき10,000円のペナルティを科す。
- ・感染症などにより一部もしくはすべての出場者が欠場するなどの場合は、至急事務局まで連絡すること。

参加申込 1. エントリー申込

- ・所定の様式（エクセル）でエントリー専用電子メールアドレス 2023jicf.rcs.entry@gmail.com 宛、本連盟事務局まで申し込むこと。エクセル様式申込書式はJICFウェブサイトより入手できる。（女子選手の記載も含めること）エクセル様式の到着を以て参加申込の正式受領とする。
- ・受付を確かなものとするため、エントリー概要をGoogleフォームにて下記の期限内に送付する事。
<https://forms.gle/HMcRD4CuMgceznfv9>
- ・申込希望者がグループ毎予定数を越えた場合、主催者判断にて出走可能者を調整する場合がある。その際は、セフティライド研修会・講習会の受講履歴（回数）、各チームの本年度登録選手人数、申込順（エントリー専用電子メールへの到達日時・時刻）を考慮する。
- ・指定の口座へ参加料を振り込むことで、本エントリーの手続きが完了する。
- ・ライセンスチェックは事前にデータ上で行う。選手全員のライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙と一緒に上記アドレスへ送ること。尚、エントリー用紙のデータが重くなるので、ライセンス画像データはエントリー用紙内に挿入する事を禁じ、別ファイルにて送ること。申請中の場合、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。

2. 参加料

- ・男子は1名につき**6,000円**

3. 申込期限および参加料納入期限

2026年1月13日（火）17時必着とする。

4. 参加料振込先

- ・参加料の送金は銀行口座振込とする。銀行口座振込以外の支払方法は認めない。なお、大会毎に送金先口座が異なるので注意すること。
- ・送金名義人について、振込元に大会コード名**0125と、XXダイガク等、必ずチーム名を記入**すること。
振込口座 長野県労働金庫（ろうきん）諏訪湖支店 普通9687444 口座名義 日本学生自転車競技連盟

5. **女子選手については、（一社）埼玉県自転車競技連盟のホームページでの申込要項に従い、各自直接申し込むこと。**

尚、女子の参加費は（一社）埼玉県自転車競技連盟では1名につき5,000円。**2026年1月17日（土）締切。**

6. 返金

- ・定員超過により出走が認められなかった場合は、1チームあたり1,000円の手数料を差し引いて返金する。
- ・また、一旦入金された参加料は原則として返金しないが、本大会の開催を当連盟が中止した場合には、大会開催に要した費用を差し引いた金額を銀行振込で返金するので返金用の銀行口座をエントリー用紙に記入すること。
- ・当日の体調不良により参加不可の判断を下された場合には参加料は返却しない。

7. 欠場

- ・本大会における欠場については理由を問わず（怪我等の正当事由がない場合でも）ペナルティを科さないこととする。
- ・ただし、受付開始時刻以前に事務局まで電子メール（jicf@remus.dti.ne.jp）および電話（学連携帯090-2207-2369）で欠場の連絡をすること。なお、欠場の場合には参加料は返却しない。

8. 誓約

- ・申込み手続きを以て本要項記載の誓約書に同意したものとみなす。

会場入場

1. チームスタッフの登録

- ・選手数＋1名を上限（選手1名ならば、2名まで）としてチームスタッフの登録を行うことができる。
- ・監督とコーチはスタッフの合計人数に含まれる。
- ・選手以外のチームスタッフ全員の氏名をエントリー用紙に記入すること。

2. 登録スタッフの変更

- ・エントリー用紙に記入した来場予定のチームスタッフの氏名を変更する場合は、大会開催3日前の22時までに当連盟事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降のスタッフの変更・追加は認めない。

3. メディア関係者

- ・大会開催3日前の22時までに取材申請書をメールで事務局宛て提出ください。取材申請書様式は本連盟ウェブサイトにあります。

選手受付 1. ライセンスコントロール

- ・ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行わない。本要項に記載の受付時間内に大会受付にてゼッケンを受け取る。欠場する場合は該当する選手の氏名を大会受付まで申し出ること。

2. バイクチェック及び出走サイン

- ・出走15分前までにバイク・インスペクションを受け、出走者サインシートに氏名を自署すること。
- ・また、レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行うことがある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格となる場合がある。

3. 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。

賞典

- 各クラスの各組の優勝者に賞状・賞品、第2～3位に賞状・賞品、男子は第4～8位に賞状。なお、クラス2の各組の第1位はクラス1に昇格する。
- クラス1の第1位には、リーダーズジャージを授与する。
- また、クラス3の各組の上位8%は、クラス2に昇格する。（詳細は下記特別規則参照）

式典

開会式・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。上位3位以内を対象とし、時程表に従い、学連駐車場にて表彰式を行う。

事故措置

- 競技中発生した事故等について、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担

において対応のこと。

2. 各選手は、各自の責任において障害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則 JCF 競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

事務局 日本学生自転車競技連盟 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: https://jicf.info/
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア 408
Tel 090-2207-2369 (兼当日緊急連絡先) Fax 03-6804-2329

特別規則

第 1 条 (競技)

1. ロードレース方式とし、最終ゴール着順にて順位を決定する。周回コースでの競走とする。
2. スタートラインにおいてピストルの合図によりスタートとするが、最初の一定距離をパレード走行とし、バイク移動審判の合図により正式スタートとする。
3. 飲料の補給は認めない。
4. 代車・代輪の交換は、認められる事故の場合に指定されたピットにおいてのみ認められる。
5. ピット監察員及び移動審判によって確認された認められる事故の場合、クラス 3 は最後の 2 周を除き、クラス 2 とクラス 1 は最後の 3 周を除き、1 週のニュートラリゼーションが与えられる。

第 2 条 (失格・棄権)

1. メイン集団より 15 秒遅れた選手及び、集団から離れて集団に復帰できないとコミッサーが判断した者は失格とする。
2. 競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。

第 3 条 (ゴミ捨て等について)

ボトル、食料の残り・包装等、あらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、4,000 円のペナルティを科す。

第 4 条 (その他)

1. クラス 2 の各組に出走のクラス 2 の第 1 位はクラス 1 に昇格し、クラス 3 各組出走者のうち、上位 8% (学連登記選手のみを対象とし、小数点以下切上げ) はクラス 2 に昇格する。また、クラス 3 の各組について、出走者数が異なり、10% の人数に差が出る場合は、各組の昇格者は同一とする (組間の均衡を図るため)。また、欠場者が出て組間の人数バランスが著しく不均衡となった場合、組間の出走者の移動を行う場合がある。
2. RCS ポイント総合順位のリーダーは、リーダーズジャージを着用してスタートしなければならない。
3. トップギア時のペダル 1 回転あたり前進距離を 10.3m 以内に制限する。(参考: 通常 700C ホイール 53×11 で 10.217m)、公道上进行可能な装備を義務付ける。ヘル、後方反射板もしくは反射テープは必須とする。

第 5 条 (チーム監督/代表者会議)

1. 2026 年 1 月 22 日 (木) 20 時 00 分より、事前にリモートでチーム監督/代表者会議を行う。参加チームの監督、代表者は必ず参加すること。
2. 会議アドレスはエントリー用紙記載の記入者の E-mail アドレスに送付する。
3. 無断で欠席した場合は該当する大学・チームに対して、罰金のペナルティを科す。

第 6 条 (誓約書)

参加申し込みの際に、以下を熟読し、申込みと同時に「内容に同意した事」とみなす。

誓 約 書

日本学生自転車競技連盟 殿

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

- 1 UCI (国際自転車競技連合)・JCF (日本自転車競技連盟) 規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。(UCI 規則 1.1.004、JCF 規則第 5 条 2. (4))
- 2 大会 (競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む) における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。(JCF 規則第 5 条 2. (9) 準用)
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。(UCI 規則 1.1.078)
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。(UCI 規則 1.1.079)
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。彼は他の者の模範とならなければならない。(UCI 規則 1.1.080)
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身

- 振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。(UCI規則1.2.079)
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。
競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。(UCI規則1.2.081)
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。
競技者は開催国における法律を順守しなければならない。(UCI規則1.2.082)
- 9 本大会への参加に関連して生じる競技結果・ペナルティなどに関して、本連盟ウェブサイト等において氏名・所属チーム等が公表されることを予め承諾する。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時チェックすること。

【埼玉県川島町小見野クリテリウム コース図】

下記図の大会本部（選手受付）は埼玉県自転車競技連盟の場所となります。（コースは昨年と一部変更あり④ポイント 鳥羽井沼駐車場は道路工事の為使用できません）



注1：上記地図は埼玉車連大会のものとなり、学連スタート地点は旧小見野小学校ポイント①、学連ゴール地点（ポイント④）は埼玉車連 S/F 地点より 100mほど手前となります。

注2：駐車場について（現場競技役員の指示に従ってください）

小見野農協（JA 埼玉中央小見野）が学連チーム駐車場となりますが台数制限を設ける場合があります。

旧小見野小学校グラウンド（埼玉車連駐車場）には学連関係者は駐車できません。

小見野公民館駐車場は競技役員用となりますので参加チームは駐車できません。

以上